

對西路飢饉救濟運動に就て

大正十三年七月十五日

ロシアは余 未曾有のほげしい飢饉に苦せられし。其の爲に收獲を失つた地域は全露の1/3に及び、歐
州九千三百万の人口中、二千万人が飢へてゐる
此の事に就てニッセ博士の確言するところに據れば、二千
万人中、一千万人は最悪の如く苦しむる状態を呈し、救済の
途はなほ残る一千万人は、二に五千万円の救済金を以て
あれば、たしかに救済すべしと云ふ事がある。

このニッセ博士は、此の五千万円の支出方を各團政に對
して、其の謝絶するところとなつたが、他方各口の救済
主義口侯、及び黨、以て海軍省、農林省、内務省、